

編集方針

JALグループは、ステークホルダーの皆さまに、経済的価値と社会的価値の両立を追求し、持続的に成長する姿をご理解いただくため、前年度の事業活動の実績と中長期の経営戦略をお伝えする「JAL REPORT 2019」を発行します。

報告期間

2018年4月～2019年3月(2018年度)を原則としています。

報告範囲

日本航空株式会社、子会社83社および関連会社58社をあわせたJALグループ142社を対象としています。

参照ガイドライン

国際統合報告評議会(IIRC)の「国際統合報告フレームワーク」および経済産業省「価値協創ガイドランス」を参考にしています。また、ESG情報については、GRIの「GRIスタンダード」を参考にしています。



発行日

2019年9月

JAL企業サイト

投資家情報やCSR情報に加えて、JALの思いや事業活動全般などを網羅的に紹介しています。

将来見通しについて

本レポートには、JALグループの事業および展望に関する将来見通しが含まれています。これらは、既存の情報やさまざまな動向に関する当社による現時点での分析を反映しています。実際の業績は、事業に及ぼすリスクや不確定な事柄により現在の見通しと異なることもあり得ます。

目次

トップメッセージ	04	トップメッセージ
<hr/>		
JALグループの事業と戦略	16	JALグループの歩み
	18	価値創造プロセス
	20	JALグループの価値創造の基本となる考え方
	25	中期経営計画ローリングプラン2019
	32	財務戦略
	36	人財戦略
	38	JALグループの事業活動
	44	JALグループの提供する価値～品質へのこだわり～
	48	リスクマネジメント
	50	財務・非財務ハイライト
<hr/>		
事業を支えるESG経営	52	ESG経営に対する考え方
	54	環境
	59	お客さま・地域
	61	人権・D&I
	65	ガバナンス
	77	サプライチェーンに関する取り組み
<hr/>		
財務関連データ／企業情報	82	8年間の財務データ
	84	財務状況と業績の評価および分析
	94	連結財務諸表
	99	連結子会社一覧
	100	ESGデータ
	102	国際線ルートマップ
	104	国内線ルートマップ
	105	株式情報／会社情報